

第 93 回 保守管理検討会 議事録（案）

1. 開催日時： 2026年1月20日（火）13:30～15:10

2. 開催場所： 一般社団法人 日本電気協会 C会議室（Web併用会議）

3. 出席者： （順不同、敬称略）

出席委員：明石副主査(四国電力), 平原副主査(九州電力), 稲田(北陸電力), 梅田(関西電力), 片桐(電源開発), 川本(中国電力), 黒岩(三菱重工業), 近藤(北海道電力), 佐々木(日本原子力研究開発機構), 鈴木(中部電力), 仲井(元日本原子力研究開発機構), 西(東芝エネルギーシステムズ), 花木(日立 GE ベル/バニューカリアエナジー), 堀水(元原子力安全推進協会), 米澤(日本原電)

（計15名）

代理出席：なし

（計0名）

欠席委員：牧原主査(東京電力HD), 伊藤(東北電力), 柿本(日本原燃)

（計3名）

常時参加：久保(日本エヌ・ユー・エス), 平井(日本原子力発電), 渡辺(電力中央研究所)

（計3名）

説明者：なし

（計0名）

オブザーバ：なし

（計0名）

事務局：梅津(日本電気協会)

（計1名）

4. 配布資料

No.93(1)-1 保守管理検討会名簿

No.93(1)-2 保守管理検討会名簿(日程調整)

No.93(2) 第92回保守管理検討会議事録(案)

No.93(3)-1 JEAC4209/JEAG4210-202X 改定の状況

No.93(3)-2 JEAC4209/JEAG4210 改定案（書面投票）に関する原子力規格委員会から頂いた意見

No.93(3)-3 JEAC4209/JEAG4210 改定案（書面投票）に関する運転・保守分科会から頂いた意見

No.93(3)-4 JEAC4209/JEAG4210 改定案（中間報告）に関する原子力規格委員会から頂いた意見

No.93(4)-1 2026年度 各分野の規格策定活動（運転・保守分科会分）（案）

No.93(4)-2 原子力規格委員会 運転・保守分科会 2026年度活動計画（案）

5. 議事

事務局より、本検討会にて私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触する行為を行わないことの周知徹底が行われた後、本日は主査不在のため明石副主査が代行する旨の挨拶があり、その後議事が進められた。

(1) 代理出席者、委員定足数、常時参加者、説明者、オブザーバ、配付資料の確認

出席委員数は現時点において 15 名であり、分科会規約第 13 条（検討会）第 15 項の決議に必要な委員総数の 3 分の 2 以上の出席を満たしていることが確認された。その後、事務局より配付資料の確認を実施した。

(2) 前回議事録の確認

事務局より、資料 No.92(2)に基づき、前回議事録案の紹介があり、正式議事録とすることについて、分科会規約第13条(検討会)第15項に基づき決議の結果、特にコメントはなく、出席委員の5分の4以上の賛成で承認された。

(3) JEAC4209/JEAG4210改定の対応状況について

明石副主査より、資料 No.92(3)シリーズに基づき、JEAC4209/JEAG4210 改定の対応状況について説明があった。

- ・ 昨年 9/29 に原子力規格委員会へ上程、書面投票可決済み。資料 No.93(3)-2 のとおり意見対応を実施。
- ・ 昨年 12/22 から今年 2/21 まで公衆審査実施中。公衆審査対応が終了した後、校正作業を実施予定。
- ・ また、今回のご意見を踏まえた次回改定に向けた検討事項リストを作成していく。具体的な事項としては、JEAC4111 との整合、EQ 管理、オンラインメンテナンス、保全重要度、リスク情報活用等。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・ 次回以降継続検討事項について、資料 No.93(3)-2 の対応案は概要と思うが、今後の改定検討の中で具体化していくことでよいか。
→ そのように対応していく。
- ・ 校正作業の方法について、集まって実施するか各自分担するか等は、公衆審査結果を見てから判断する。

(4) 2026年度活動計画について(審議)

明石副主査より、資料 No.93(4)-1 及び資料 No.93(4)-2 に基づき、2026 年度活動計画について説明があり、運転・保守分科会に上程することについて、決議の結果承認された。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・ 公衆審査でご意見が出た場合等は、修正について別途審議する。
- ・ 資料 No.93(4)-1 では原子力学会のタスクについて記載を削除している一方、資料 No.93(4)-2 の中長期計画では残っている。
→ 当該タスクは報告書公表済みで、今回の JEAC4209/JEAG4210 への反映事項は無いことを確認済みのため、資料 No.93(4)-2 からも削除する。
- ・ 資料 No.93(4)-1 で「2026 年度中発刊を目指す」とあるが、2026 年度上期中とすべき。
- ・ 資料 No.93(4)-1 の関係個所への追記で、JEAC4111 を特出して追記しているのは違和感がある。

継続議論となっている事項は EQ やオンラインメンテナンスもある。

- JEAC4111 については前回改定も含めて議論があり、また相互に呼び込みあっているため特殊な関係と考える。ただし、既に品質保証分科会との関連については記載があるためあえて記載する必要はない。更に、今後のオンラインメンテナンスの記載充実等で、NRRC ガイド等の関連も記載するとなるときりが無くなるため、JEA4111 特出しの記載は削除する。念のため、品質保証分科会の計画案についても事務局にて確認する。
- 資料 No.93(4)-1 から削除しても、資料 No.93(4)-2 の中長期計画に JEAC4111 について継続議論の旨記載しているため問題ないと考える。
- 資料 No.93(4)-2 の中長期計画について、他規格との横並びを見たときに、JEAC4111 以外の継続検討項目も具体的に記載すべき。
- ・ 資料 No.93(4)-1 の関係箇所「また」以降は、今回改定に向けての記載と思われるため、来年度計画からは削除すべきではないか。
- 長期施設管理計画については始まったばかりでもあり、またオンラインメンテナンスに関しては他組織との情報交換活動を実施する旨記載しておいた方がいいのではないか。
- 先に議論があったように詳細に書き出すときりがないため、当該箇所は削除の上、本検討会としてはリスト化して認識しておく。
- ・ 資料 No.93(4)-2 の制定、改定、廃止の見通しでは「改定時期検討中」となっている。中長期計画にある継続検討案件を検討していく、また来年度になれば策定活動について詳細に記載できるようになるのではないか。そのような検討の流れを踏まえて記載すべき。
- 資料 No.93(4)-2 の 2026 年度活動計画に「次回改定項目の検討」を追記する。
 - ・ 今回の意見を反映したものを、2026 年度活動計画案として運転・保守分科会に上程することについて決議を取りたい。

- 特に異論がなかったので、2026 年度活動計画について、今回の検討会での意見を反映した資料 No.93(4)-1 及び資料 No.93(4)-2 の内容で運転・保守分科会に上程することについて、分科会規約第 13 条(検討会)第 15 項に基づき決議の結果、特にコメントはなく、出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

(5) その他

- ・ 資料 No.93(4)-1 及び資料 No.93(4)-2 については、主査及び副主査に定修正のうえ共有する。
- ・ 次回検討会は、公衆審査の結果を踏まえて実施時期を判断する。

以 上